

3年次

泌尿器科学総論 【Urology】

担当責任者 教授（泌尿器科学） 藤本 直浩

ねらい

泌尿器科領域における副腎、尿路、男性性器に関連した診断および治療法を理解する。

学修目標

1. 上部尿路疾患，下部尿路疾患，後腹膜尿路外疾患をあげ，その症状を述べるができる。（Ⅱ-5，Ⅱ-6）
2. それぞれの疾患について，泌尿器科一般検査の検査法と意義を述べるができる。（Ⅱ-6，Ⅳ-2，Ⅳ-4）
3. 内視鏡検査の適応と所見，有用性を述べるができる。（Ⅱ-6）
4. 画像診断法の種類と，臓器，疾患別の特徴的所見を述べるができる。（Ⅱ-1，Ⅱ-5，Ⅱ-6）

事前事後学習の方法

1. 教育要項に記載されている授業科目について，指定教科書や参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義資料や受講内容を記録した各自のノートなどを熟読し，講義内容の復習を行うこと。

成績評価方法・基準

1. 講義への3分の2以上の出席は必須。
2. 前半・後半復習テストの結果を基に判断する。（復習テスト2回は必須）

○教科書

○参考書

Campbell-Walsh, Urology 12th ed. (Elsevier Saunders 2021)

内藤誠二 編集 「新泌尿器科学 第4版」(南江堂 2001)

赤座英之 監修 「標準泌尿器科学 第9版」(医学書院 2014)

吉田修 編 ベッドサイド泌尿器科学(診断・治療編)「改訂第4版」(南江堂)

講義:2208講義室

年月日	曜日	時限	授業項目(内容)	コアカリ項目			担当者
				大項目	中項目	小項目	
R3.10.8	金	1・2	泌尿器科疾患の概説 I	D	8/9	1/1	藤本 直浩
10.13	水	3・4	総論 I (視診・触診・聴診)	"	8	1,2,3	東島 克佳
10.15	金	1・2	泌尿器科疾患の概説 II 前半復習テスト	"	8/9	1/1	湊 晶規
10.20	水	3・4	総論 II (検尿・画像検査)	"	8	1,2,3	安田 幸平
10.22	金	1・2	総論 III (解剖と症候論) 後半復習テスト	"	8/9	1,2,3 /1,2,3	木室 里依子